

チュウしたって
いいよね？



赤ちゃんが、うまれましたよ。
はじめての赤ちゃん、ちいさないのち。

くすのき あきこ
ぶん・楠 章子 え・オカダ ケイコ

監修：岡山大学 岡崎 好秀



ママとパパは、いろんなことを、してあげたいなあとおもいます。

おいしいおっぱい、
うんと のませてあげたいなあ。



だっこ、いっぱいしてあげたいなあ。



いつも、うたを うたってあげたいなあ。



「たくさん チュウ してあげたいなあ」とパパ。
するとママは、あわてていいました。
「だ、だめだめ、だめですよ！」

チュウなんてしたら、
赤ちゃんにバイキンがうつってしまうわって、
ママは、こわいかお。
それから、きたない手で、赤ちゃんに、
べたべた さわらないでねって。

「これくらい、へいきさっ」

パパは、赤ちゃんのほっぺに、かおをちかづけます。

「むかしは、やわらかくかんだものを、
口うつしてたべさせたぐらいだぞ」
なんていうパパに、ママは、さげびました。



「そんなの、だめったら、だめったら、
だめったら、だめー！！！」





そのこえの 大きなこと！
すやすや ねむっていた 赤ちゃんは、びっくり。
サイレン みたいに、わーわー なります。

ママは、あわてて あやしますが、
赤ちゃんは、なきやみません。

「もうー、どうしたらいいのー！」

ママまで、なきだしてしまいました。
赤いかおの ママと、
もっと 赤いかおの 赤ちゃん。

赤ちゃん和妈妈のなきごえサイレンは、
びょういんじゅうに、ひびきわたっています。
パパは、おろおろ。

「どうしたんですか!？」
やってきたのは、かんごしさんです。
パパのはなしをきいて、かんごしさんは、
「あらあら」とあきれています。





たしかに、口うつしは、よくないですよ。
おとなとおなじスプーンやフォークを、
つかうのもよくない。

おとなのもっているバイキンを、
赤ちゃんにうつしてしまいます。



「でも、とくに気をつけなくちゃいけないのは、
歯がはえてくるころです。それにいつだって、
ほっぺにチュウぐらいは、だいじょうぶですよ。」
かんごしさんは、やさしくおしえてくれました。

ほーら、そんなにしんぱいすることないんだから。
「チュウしたっていいよね？」
パパは、ママにききました。
ママは、こくりとうなずきました。

チュツ。

パパがほっぺにチュウしたら、あーら、あら。
赤ちゃんは、ぴたっとなきやみました。

パパのチュウは、まほうのチュウね。

